

1

岡山さんの学級では、地域のためにできることについて話し合うことになりました。岡山さんのグループでは、学校の近くにある公園をきれいにすることについて話し合っています。次は、そのときの【話し合いの様子の一部】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子の一部】

<p>岡山さん 学校の近くの公園は、広くて遊具があり、一年生のころから遊んでいる場所です。私は、今まで使ってきた公園を自分たちできれいにすることで、もっとたくさんの人に気持ちよく使ってもらえるようにしたいです。私自身、どうすればよいか考えているところですが、みなさんはどんなアイデアがありますか。</p> <p>谷原さん 私は、公園に行くと、おかしなふくろやペットボトルがいつも落ちていることが気になります。そこで、ごみを拾うきかきがあるとよいと思います。ア「きかき」というのは、ロボットのことではなく、活動する時間のことです。</p> <p>山下さん 公園のごみを拾うことは、すぐにできるのでよいと思います。でも、続けることは難しい気がします。私は、この公園には花が少ないので、許可をもらって、もっとたくさんのお花を植えれば、はなやかな感じになると思います。</p> <p>谷原さん 確かに、山下さんの言うとおり、花を植えることは私たちにもできるし、はなやかになり、よいと思います。ただ、こまめに公園へ行って花の水やりなどの世話を続けることも難しそうですね。</p> <p>山下さん その点については、もう少し考えていきたいと思っています。</p> <p>前田さん 私は、公園の遊具のペンキをぬり直したいと思っています。</p> <p>中村さん ウ どうして、公園の遊具のペンキをぬり直すことが必要なのですか。</p> <p>前田さん 公園のすべり台やジャングルジムは、できてから時間がたっていて、どれも暗い感じがします。そこで、自分たちだけでできるかどうかは気になりますが、明るい感じにするために赤色や黄色のペンキで、せひぬり直したいと思っています。</p> <p>中村さん エ なるほど、いいアイデアですね。ペンキをぬり直して明るくすると、公園がきれいになるということですね。</p> <p>岡山さん こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも公園をきれいにするためのアイデアですね。</p> <p>中村さん 今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点に分けて〈メモ〉をしてみました。</p> <p>私は、公園が明るくなるので、ペンキをぬり直すことがよいと考えました。できるかどうかは分からないという問題点については、公園を管理している人や家の人に相談するとよいと思います。</p> <p>岡山さん みなさんのアイデアや〈メモ〉から、取り組みやすいという理由で、私は、</p>	<table border="1"> <tr> <td style="border: none;">アイデア</td> <td style="border: none;">○よい点</td> <td style="border: none;">△問題点</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">ごみ拾い</td> <td style="border: none;">○ごみがなくなる</td> <td style="border: none;">△続けることがむずかしい</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">花植え</td> <td style="border: none;">○はなやかなになる</td> <td style="border: none;">△世話を続けることがむずかしい</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">ペンキぬり</td> <td style="border: none;">○明るくなる</td> <td style="border: none;">△できるかどうかは分からない</td> </tr> </table> <p>（話し合いが続く）</p>	アイデア	○よい点	△問題点	ごみ拾い	○ごみがなくなる	△続けることがむずかしい	花植え	○はなやかなになる	△世話を続けることがむずかしい	ペンキぬり	○明るくなる	△できるかどうかは分からない
アイデア	○よい点	△問題点											
ごみ拾い	○ごみがなくなる	△続けることがむずかしい											
花植え	○はなやかなになる	△世話を続けることがむずかしい											
ペンキぬり	○明るくなる	△できるかどうかは分からない											

※問題は、次のページに続きます。

一 【話し合いの様子の一部】で、谷原さんが、——部アのように発言した理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 意味を説明することで、同じ音でも複数の漢字があることを知ってもらうため。
- 2 意味を説明することで、同じ音で異なる意味をもつ言葉と区別するため。
- 3 くり返し伝えることで、相手の考えを引き出すため。
- 4 くり返し伝えることで、言葉のリズムをよくするため。

解答らん

二 【話し合いの様子の一部】で、谷原さんや中村さんが、——部イや——部エのように発言した理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 友達の意見に質問し、みんなの意見を一つにまとめるため。
- 2 友達の意見に質問し、認め合いながら話を進めるため。
- 3 友達の意見のよさを伝え、みんなの意見を一つにまとめるため。
- 4 友達の意見のよさを伝え、認め合いながら話を進めるため。

解答らん

※問題は、次のページに続きます。



2

森田さんの学級では、不思議な出来事が描かれている物語を読み、友達とせいせんし合うことにしました。森田さんは、「銀色の幻想」という題名の物語を選んで読み、気になるところにふせんをはっています。次は、「物語のこれまでのあらすじ」と「物語の一部」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。



森田さん

【物語のこれまでのあらすじ】

学校の帰りに、自分と同じ名前のH-I-R-O-K-I模型店を見つけたぼく。一步その店の入口に近づくと、ドアが音もなく開き、カウンターのすみに座っている老人が、やけになれなれしく「よお。」と手をあげた。店の中は、宇宙船などの模型で占められていた。

【物語の一部】※——部アからオヤ、……………部①から③は、あとの問いで取り上げられます。

ここに  
問題冊子のページ小国－8を70%縮小  
印刷し、貼付してください。

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

※問題は、次のページに続きます。

ここに  
問題冊子のページ小国-9、小国-10を70%縮小  
印刷し、貼付してください。

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

※問題は、次のページに続きます。

ふせん

ここに  
問題冊子のページ小国-11、小国-12を70%縮小  
印刷し、貼付してください。

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

※問題は、次のページに続きます。

- 一 森田さんは、ふせんをはったところをもう一度読んでいます。次の(1)と(2)の問いに答えましょう。
- (1) 森田さんは、……………部①に表れている「ぼく」の気持ちについて考えています。「ぼく」の気持ちの説明として適切なものを、次の1から5までのの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 模型の宇宙船が手に入らない悲しさ
- 2 本物の宇宙船を手に入れた喜び
- 3 本物の宇宙船を作ることへのあこがれ
- 4 本物の宇宙船を作ることへの不安
- 5 模型の宇宙船を見た感動

解答らん

--	--

- (2) 森田さんは、……………部②と③から、「老人」は未来の「ぼく」であると考え、他にもそのことが分かるところを探しています。「老人」が未来の「ぼく」であると考えられるところとして適切なものを、次の1から5までのの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 【物語の一部】の——部ア
- 2 【物語の一部】の——部イ
- 3 【物語の一部】の——部ウ
- 4 【物語の一部】の——部エ
- 5 【物語の一部】の——部オ

解答らん

--	--

※問題は、次のページに続きます。







三 島谷さんは、【文章2】を読み、習っている漢字がひらがなになっていた——部ア、イ、ウを漢字に書き直すことにしました。

次の——部アを漢字でていねいに書きましょう。

南さんは、みんなにそうじ用具の正しい使い方を知ってほしいという思いをもち、正しく使うことができている学級の様子をアろくがして、各学級にしようかいましたそうです。

解答らん

次の——部イを漢字でていねいに書きましょう。

そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことをイはんせいしました。

解答らん

次の——部ウを漢字でていねいに書きましょう。

運動が苦手な人もウしたしむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかいました。

解答らん

(しむ)

※問題は、次のページに続きます。

四 島谷さんは、「六年生としてがんばりたいこと」を手紙で伝えたいと思い、(一)を書きました。そして、相手の読みやすさを考えて(二)のように書き直しました。島谷さんが書き直すときに気をつけた内容として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

(一)

うららかな春の日が続いています。
いかがお過ごしてしょうか。
わたしは今年、六年生としてがんばりたいことがあります。

(三)

うららかな春の日が続いています。
いかがお過ごしてしょうか。
わたしは今年、六年生としてがんばりたいことがあります。

1 とめやはねの書き方

2 文字の大きさ

3 文字と文字との間

4 行の中心

解答らん



1

岡さんの学級では、地域の<sup>ちか</sup>ためにできることについて話し合うことになりました。岡さんのグループでは、学校の近くにある公園をきれいにすることについて話し合っています。次は、そのときの【話し合いの様子の一部】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子の一部】

岡さん

学校の近くの公園は、広くて遊具があり、一年生のころから遊んでいる場所です。私は、今まで使ってきた公園を自分たちできれいにすることで、もっとたくさんの人に気持ちよく使ってもらえるようにしたいです。私自身、どうすればよいか考えているところですが、みなさんはどんなアイデアがありますか。

谷原さん

私は、公園に行くと、おカシのふくろやペットボトルがいつも落ちていることが気になります。そこで、ごみを拾うきかがあるとよいと思います。ア「きかい」というのは、ロボットのことではなく、活動する時間のことです。

山下さん

公園のごみを拾うことは、すぐにできるのでよいと思います。でも、続けることは難しい気がします。私は、この公園には花が少ないので、許可をもらって、もっとたくさんのお花を植えれば、はなやかな感じになると思います。

谷原さん

確かに、山下さんの言うとおり、花を植えることは私たちにもできるし、はなやかになり、よいと思います。ただ、こまめに公園へ行って花の水やりなどの世話を続けることも難しそうですね。

山下さん

その点については、もう少し考えていきたいと思っています。

前田さん

私は、公園の遊具のペンキをぬり直したいと思っています。

中村さん

どうして、公園の遊具のペンキをぬり直すことが必要なのですか。

前田さん

公園のすべり台やジャングルジムは、できてから時間がたっていて、どれも暗い感じがします。そこで、自分たちだけでできるかどうかは気になりますが、明るい感じにするために赤色や黄色のペンキで、せひぬり直したいと思っています。

中村さん

なるほど、いいアイデアですね。ペンキをぬり直して明るくすると、公園がきれいになるということですね。

岡さん

〈メモ〉

こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも公園をきれいにするためのアイデアですね。

中村さん

今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点に分けて〈メモ〉してみました。

私は、公園が明るくなるので、ペンキをぬり直すことがよいと考えました。できるかどうかは分からないという問題点については、公園を管理している人や家の人に相談するとよいと思います。

岡さん

みなさんのアイデアや〈メモ〉から、取り組みやすいという理由で、私は、

アイデア	よい点	問題点
ごみ拾い	○ごみがなくなる	△続けることがむずかしい
花植え	○はなやかになる	△世話を続けることがむずかしい
ペンキぬり	○明るくなる	△できるかどうかは分からない

（話し合いが続く）

※問題は、次のページに続きます。

一 【話し合いの様子の一部】で、谷原さんが、——部アのように発言した理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 意味を説明することで、同じ音でも複数の漢字があることを知ってもらうため。
- 2 意味を説明することで、同じ音で異なる意味をもつ言葉と区別するため。
- 3 くり返し伝えることで、相手の考えを引き出すため。
- 4 くり返し伝えることで、言葉のリズムをよくするため。

解答らん

2

二 【話し合いの様子の一部】で、谷原さんや中村さんが、——部イや——部エのように発言した理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

2

- 1 友達の意見に質問し、みんなの意見を一つにまとめるため。
- 2 友達の意見に質問し、認め合いながら話を進めるため。
- 3 友達の意見のよさを伝え、みんなの意見を一つにまとめるため。
- 4 友達の意見のよさを伝え、認め合いながら話を進めるため。

解答らん

4

※問題は、次のページに続きます。

三 【話し合いの様子の一部】で、中村さんが前田さんの発言に対して、——部ウのように質問し、知りたかったことはどのようなことですか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 ペンキをぬり直すことが、公園の遊具で遊べることに繋がる理由
- 2 ペンキをぬり直すことが、自分たちではできないことにつながる理由
- 3 ペンキをぬり直すことが、公園をきれいにすることにつながる理由
- 4 ペンキをぬり直すことが、ごみのない公園になることにつながる理由

解答らん

3

四 岡さんは、「話し合いの様子の一部」の   で、「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで話そうとしています。あなたが岡さんなら、どのように話しますか。その内容を次の条件に合わせて書きましよう。

〈条件〉

- 「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選び、その問題点についての解決方法を考えて書くこと。
- 【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 書き出しの言葉に続けて、五十文字以上、八十文字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は、字数にはふくまない。

解答らん

四 例						
※◆の印から書きましよう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましよう。	みなさんのアイデアや〈メモ〉から、取り組みやすいという理由で、私は、	ごみ拾いがよいと思います。続けること	がむずかしい点について、当番を決め	てごみを拾ったり、地いきの方にも呼び	かけて協力してもらったりするとよいと	思います。
80字	50字					

2

森田さんの学級では、不思議な出来事が描かれている物語を読み、友達とせいせんし合うことになりました。森田さんは、「銀色の幻想」という題名の物語を選んで読み、気になるところにふせんをはっています。次は、「物語のこれまでのあらすじ」と「物語の一部」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。



森田さん

【物語のこれまでのあらすじ】

学校の帰りに、自分と同じ名前のH I R O K I 模型店を見つけたぼく。一步その店の入口に近づくと、ドアが音もなく開き、カウンターのすみに座っている老人が、やけになれなれしく「よお。」と手をあげた。店の中は、宇宙船などの模型で占められていた。

【物語の一部】※ ———— 部アからオや、————— 部①から③は、あとの問いで取り上げられます。

ここに  
問題冊子のページ小国－8を70%縮小  
印刷し、貼付してください。

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

※問題は、次のページに続きます。

ここに  
問題冊子のページ小国-9、小国-10を70%縮小  
印刷し、貼付してください。

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

※問題は、次のページに続きます。

※問題は、次のページに続きます。

ふせん

ここに  
問題冊子のページ小国-11、小国-12を70%縮小  
印刷し、貼付してください。

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

- 一 森田さんは、ふせんをはったところをもう一度読んでいます。次の(1)と(2)の問いに答えましょう。
- (1) 森田さんは、……………部①に表れている「ぼく」の気持ちについて考えています。「ぼく」の気持ちの説明として適切なものを、次の1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 模型の宇宙船が手に入らない悲しさ
- 2 本物の宇宙船を手に入れた喜び
- 3 本物の宇宙船を作ることへのあこがれ
- 4 本物の宇宙船を作ることへの不安
- 5 模型の宇宙船を見た感動

解答らん

3	5
---	---

- (2) 森田さんは、……………部②と③から、「老人」は未来の「ぼく」であると考え、他にもそのことが分かるところを探しています。「老人」が未来の「ぼく」であると考えられるところとして適切なものを、次の1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 【物語の一部】の——部ア
- 2 【物語の一部】の——部イ
- 3 【物語の一部】の——部ウ
- 4 【物語の一部】の——部エ
- 5 【物語の一部】の——部オ

解答らん

1	5
---	---

※問題は、次のページに続きます。

二 森田さんは、物語から伝わってくることをまとめ、せいせんする文章を書いています。次は、【森田さんの文章】です。あなたが森田さんなら、A に入る内容を、どのように書きますか。あとの条件に合わせて書きましょう。

【森田さんの文章】

これは、過去や未来にいきけるうちゅう船を作りたいと思っている「ぼく」と、そんなうちゅう船を作った「老人」の物語です。  
この物語は、「老人」が未来の「ぼく」かもしれないと思わせる表現をさがして読む楽しさを味わうことができます。それだけでなく、この物語を読むと、わたしは前向きな気持ちになります。なぜかという、「老人」に出会った「ぼく」を通して、この物語がわたしに伝えてくれることがあるからです。それは、A

〈条件〉

- この物語から伝わってくることを考えて書くこと。
- 十字以上、三十文字以内にまとめて書くこと。

解答らん

<div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">二例</div> <p style="font-size: small; margin: 0;">※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。</p>									
と	い	う	こ	と	で	す	。		
◆ 夢をもち続ければ、							い	つ	か
							10字	か	な
								え	ら
								れ	る
									30字

三 同じ学級の山村さんも、「銀色の幻想」を読み、せいせんする文章を書いています。次の【山村さんの文章】のBの中に入る内容として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【山村さんの文章】

この物語は、主人公の「ぼく」が自分と同じ名前のもけい店で「老人」と出会うことから始まる。「老人」は、未来の「ぼく」のすがたかもしれないのだが、読者にそう思わせる表現が文章全体に散りばめられている。そのため、読み進めるうちに、物語の世界にどんどん引きこまれていく。そして、最後の一文「ただ、透明な空の青さのなかで、ススキの穂波が銀色に光り、風にそよいでいるだけだった。」は、B読み終わった後も物語の世界にひたることのできるおすすめの商品だ。

- 1 色の表現を使い、季節が変わったことを印象づけている。
- 2 「ぼく」が体験した信じられないような出来事を印象づけている。
- 3 空と風を表す表現を使い、「ぼく」が宇宙に行った不思議さを印象づけている。
- 4 「ぼく」が過去から現在にもどってきた安心感を印象づけている。

解答らん

2

3 島谷さんの学級では、「六年生としてがんばりたいこと」を書くことにしました。次は、島谷さんが最初に書いた【文章1】と書き直した【文章2】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章1】

わたしは、五年生の時、美化委員長の南さんが卒業する前に話してくれた、みんなにそうじ用具の正しい使い方を知ってほしいという思いをもち、正しく使うことができている学級の様子をろくがして、各学級にしようかいしたという活動がすばらしいと思いました。  
この話を聞き、五年生の時にさいばい委員会で行った活動をふり返りました。そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことをはんせいしました。  
わたしは今年、運動委員になりました。運動が苦手な人もしたしむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかいしたいです。

【文章2】

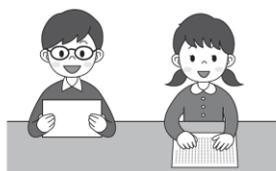
わたしがこの一年間でがんばりたいことは、運動委員としてみんなのことを考えた新たな活動を進めることです。  
そう考えたのは、五年生の時、美化委員長の南さんが卒業する前に話してくれた、活動への思いがすばらしいと思ったからです。南さんは、みんなにそうじ用具の正しい使い方を知ってほしいという思いをもち、正しく使うことができている学級の様子を、ろくがして、各学級にしようかいしたそうです。  
この話を聞き、五年生の時にさいばい委員会で行った活動をふり返りました。そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことを、いはんせいしました。  
わたしは今年、運動委員になりました。運動が苦手な人も、したしむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかいしたいです。

- 1 島谷さんは、【文章2】の の部分をどのようなことに気をつけて書いていますか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。
- 2 自分の考えが明確に伝わるように、自分の考えを最初に書いている。
- 3 自分の考えが明確に伝わるように、引用することで、書き出しをくふうしている。
- 4 他の人が読みやすいように、事実と感想とを区別して、書き出しを書いている。
- 5 他の人が読みやすいように、事実と感想とを区別して、書き出しを書いている。

解答らん  
1

※問題は、次のページに続きます。

二 島谷さんは、川口さんと【文章2】を読み合い、感想を伝え合いました。次の【伝え合いの様子】の【一部】をよく読み、あとの問いに答えましょう。



【伝え合いの様子の一部】

島谷さん 私のがんばろうとしていることが伝わるかな。  
 川口さん 伝わってきたよ。それは、上級生が話してくれたことや、委員会で活動したことをもとにしているからだね。

島谷さん それはよかった。他に気づいたことはあるかな。  
 川口さん 最後の段落がいいね。なぜかということ、最初の段落の内容をより具体的に書いているから、今年がんばろうとしていることがくわしく伝わってきたよ。

島谷さん ありがとう。自分でもふり返ってみるね。次は、川口さんの文章を読んだ感想を伝えるね。

〜 (伝え合いが続く) 〜

(問い) 島谷さんは、川口さんと伝え合ったことをもとに、自分の文章のよさをふり返り、書くことにしました。あなたが島谷さんなら、どのようなよさを書きますか。次の条件に合わせてください。

〈条件〉

- 【文章2】のよさを書くこと。
- 【文章2】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

解答らん

二 例						※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。
り	活	い	さ	い	わ	
し	動	た	い	こ	た	
た	を	り	ば	と	し	
と	、	、	い	を	の	
こ	最	運	委	伝	文	
ろ	後	動	員	え	章	
で	の	委	の	る	の	
す	だ	員	活	た	よ	
。	ん	と	動	め	さ	
	落	し	で	に	は	
	に	て	反	、	、	
	具	進	省	南	今	
	体	め	し	さ	年	
	的	た	た	ん	が	
	に	い	こ	の	ん	
	書	新	と	話	ば	
	い	た	を	や	り	
	た	な	書	、	た	

※問題は、次のページに続きます。

三 島谷さんは、「文章2」を読み、習っている漢字がひらがなになっていた——部ア、イ、ウを漢字に書き直すことにしました。

次の——部アを漢字でていねいに書きましょう。

南さんは、みんなにそうじ用具の正しい使い方を知ってほしいという思いをもち、正しく使うことができている学級の様子をアろくがして、各学級にしようかいたそうです。

解答らん

録画

次の——部イを漢字でていねいに書きましょう。

そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことをイはんせいしました。

解答らん

反省

次の——部ウを漢字でていねいに書きましょう。

運動が苦手な人もウしたしむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかいたいです。

解答らん

親

(しむ)

※問題は、次のページに続きます。

四 島谷さんは、「六年生としてがんばりたいこと」を手紙で伝えたいと思い、(一)を書きました。そして、相手の読みやすさを考えて(二)のように書き直しました。島谷さんが書き直すときに気をつけた内容として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

(一)

うららかな春の日が続いています。
いかがお過ごしてしょうか。
わたしは今年、六年生としてがんばりたいことがあります。

(三)

うららかな春の日が続いています。
いかがお過ごしてしょうか。
わたしは今年、六年生としてがんばりたいことがあります。

1 とめやはねの書き方

2 文字の大きさ

3 文字と文字との間

4 行の中心

解答らん

4
---